

2. 奥州街道—^{おうしゅうかいどう} 叢ヶ坂・^{みのがさか} 長坂・^{ながさか} 高山越・^{たかやまごえ} 浪打峠・^{なみうちとうげ} ヨノ坂越^{よのざかごえ}

選定箇所：叢ヶ坂（青森県三戸町）～小向～浅水～五戸（南部町・五戸町）、
浪打峠～一戸～白子坂～ヨノ坂～摺糠（岩手県一戸町）～御堂・馬羽
松一里塚（一戸町・岩手町）～御堂観音（岩手町）

概要：江戸日本橋を起点に津軽半島の外ヶ浜（青森県外ヶ浜町）へ至る日本最長の街道で、江戸時代の幹線道路の五街道の一つである。白河以北は各藩の管理下におかれたため、統一的な名称はない。今回追加する区間は、現国道が奥州街道と別ルートに設置されたことにより、街道と一里塚が保存されている一戸町～岩手町までの区間で、一部が史跡「奥州街道」に指定されている。



写真提供：一戸町教育委員会